

目次

はじめに — 紫式部と清少納言 — …………… 6

第一部 歴史に沿って読んでみよう…………… 11

I 栄華期

1 宮仕え称賛論 12

正暦四年 2 初めての宮仕え 16

① 定子との出会い 16

② 物語や絵のような世界 20

③ 季節は春か冬か 24

正暦五年 3 散らない桜 28

① 清涼殿の桜 28

② 二条宮の桜 32

③ 中宮としての資質 35

④ 王朝文化と清少納言 38

II 政変期

4 中関白家の子息たち…………… 42

① 藤原伊周 42

② 藤原隆家 45

長徳元年 1 没落の始まり 48

① 中関白道隆の死 48

② 服喪中の遊び 53

2 疑惑の頭中将 57

① 藤原斉信の登場 57

② 斉信と清少納言 61

長徳二年 3 長徳の変 65

III 不穩期

	長徳三年	1 職曹司参入	90
	長徳四年	2 五月の散策	94
		① ホトトギスを尋ねて	94
		② 卯の花車	97
		③ 詠歌御免	100
		④ 庚申待ちの夜	103
	3	実直な頭弁	108
		① 藤原行成の登場	108
		② 斉信の昇進	68
		③ 定子周辺	72
	4	清少納言の里居	75
		① 長期里下がりの理由	75
		② 源経房の訪問	79
		③ 定子からの贈り物	82
		④ 再出仕の決意	86

IV 終焉期

	長保元年	1 生昌邸行啓	136
	長保二年	2 今内裏にて	144
		① 一条天皇の成長	144
		② 没落期の笑い	140
		① 車の入らない門	136
		② 雪山作り	127
	5	賭けの始まり	127
		① 賭けの始まり	127
		② 定子の内裏参入	130
		③ 賭けの結末	133
		④ 行成の人柄	112
		③ 行成と清少納言	114
		4 笑われ者の役割	120
		① 源方弘の失態	120
		② 常陸の介の醜態	123

おわりに

223

第二部 時代背景を見つめよう

195

I 『枕草子』を読むための年表

196

II 『枕草子』主要登場人物解説

201

III その他の参考資料

208

1 紫式部の清少納言評

208

2 『枕草子』に登場する藤原宣孝

209

平安京条坊図

219

3 清少納言の宮仕え称賛論

210

4 『栄花物語』に描かれる中関白家

211

5 『枕草子』関連系図

216

6 清涼殿図・内裏図・大内裏図・

3 三条宮にて

157

① 端午の節句

157

② 乳母との別れ

161

4 定子崩御

165

① 歴史資料から

165

② 定子の遺詠

170

③ 清少納言のその後

175

V 『枕草子』の読み方

1 随筆文学として

179

2 後宮女房日記として

183

3 四種の伝本について

186

4 三種の章段について

189

5 「歴史読み」について

193